

## IVR 日本支部運営委員会議事録

日時：2018年11月9日（金）10時00分～12時10分

場所：東京大学・本郷キャンパス 法3号館 大会議室 801号室

出席：宇佐美誠，戒能通弘，川瀬貴之，高橋洋城，土井崇弘，野崎亜紀子，横濱竜也（会計），足立英彦（事務局長）

### 報告・審議事項

報告・審議に先立ち、足立委員より、在外研究中の瀧川支部長に代わって議事を進行すること、事項3,4は他の事項を審議した後で審議することについて説明があった。

#### 1. 前回の議事録承認

前回（2018年7月29日）の議事録案及び議事メモ案を、(2)と(3)の会議名称を「IVR Japan 国際会議」にそろえた上で承認した。

#### 2. IVR 理事会および IVR 世界大会について

足立委員より、桜井 IVR 理事から以下の点を周知するよう依頼があった旨発言があった。

- 2019年7月7-13日に Lucerne で開催される第29回 IVR 世界大会の Special Workshop 企画および報告申込締切が今年の12月31日であること。
- IVR Young Scholar's Prize の応募締切が1月20日であり、今回より学位取得後3年を経過していない者も応募できるようになったこと。

#### 3. 第2回 IVR Japan 国際会議について

おおむね以下の方針で準備を進めることとした。

- 日程：2020年の後半（パラリンピックが終了する2020年9月6日の後）から2021年春までの間に開催することとし、神戸レクチャーの講師を決定した後、その講師の意向を踏まえて開催日を決める。
- 会場：東京またはその近郊を候補とすること。
- 予算：神戸レクチャー講師の招聘に必要な費用（航空券代、ホテル代、国内交通費等）は神戸基金でまかない、他の費目（参加者の飲食費、会場費、バイト代等）は参加者からの参加費でまかなうことをおおよその原則とする。次回の講師旅費については、ビジネスの航空券も可とする。
- Plenary 講師候補：神戸レクチャー講師については、次回の運営委員会で各運営委員がそれぞれ推薦する候補者を紹介し、候補を決定する。

#### 4. 2017年度会計報告案について

横濱会計担当委員より2017年度 IVR 日本支部会計及び2017年度 IVR 神戸基金会計について配布資料に基づき説明があり、承認された。また、同委員より第1回 IVR Japan 国際会議の収支概要について配布資料に基づき説明があった。

#### 5. IVR 日本支部運営委員の改選について

足立委員より、郭舜氏（早稲田大学）及び米村幸太郎氏（横浜国立大学）が運営委員への新

規就任を内諾していることについて瀧川支部長より報告があったこと、この両名と、宇佐美委員を除く現運営委員の再任を日本法哲学会理事会及び IVR 日本支部総会に提案し承認を求め、宇佐美委員の支部長就任を IVR 日本支部総会に提案し承認を求め、瀧川支部長が退任すること、さらに足立委員が引き続き事務局長に、川瀬委員が会計担当委員に委嘱される予定であることが報告された。

6. 2018 年度 IVR 日本支部総会について

足立委員が、この総会は IVR 日本支部会員向けであることに触れたうえで、会計について横濱委員が説明し承認を求め、次に足立委員が第 1 回 IVR Japan 国際会議と第 29 回 IVR 世界大会について説明し、さらに、次期支部長および運営委員について承認を求め、最後に宇佐美委員が新支部長として発言することとした。なお、総会の議事概要を作成し、次回運営委員会で確認することとした。

7. 日本法哲学会学術大会における窓口業務について

学術大会期間中の窓口業務の分担を決めた。

8. 新入会員／退会者の承認

横濱会計担当委員より、前々回の運営委員会以降の新入会および退会の申し出はないこと、1名の会員が逝去され、1名が自然退会したことの報告があった。

9. その他

とくになし

以上